

西伊豆健育会病院

保育室 山本美智子

功 績 限られた人員の中で適正運営を実施、また、他部署のヘルプ要請等へも柔軟に対応するなどし部署間を超えた運営貢献をした功績。

推 薦 者 院長 仲田和正

推 薦 理 由 西伊豆健育会病院保育室は長年、二次救急体制を維持するべく職員の勤務に合わせた柔軟で、幅広い対応を継続してきました。自部署でも業務多忙の中、適正運営に加え、他部署へ協力を惜しまない山本さんを理事長賞に推薦いたします。

内 容

山本美智子さんは、保育室リーダーとして保育業務やスタッフの勤務調整等を行っている。保育業務の内容は、当院職員の子供たちを預かり、日勤・夜勤をおこない、子供たちの安全を一番に勤務している。

昨今、全国的に保育園運営に関して置き去りや不適切保育等の事件事故が大きく報道されている。そのせいもあって近年、行政による抜き打ち調査等が多く、気を吐いていることも多くあった。4/24には定期的な静岡県の立入調査があり、広く確認があった。結果は大きな指摘はなく、前回に指摘があった項目も問題無しとなった。保育園運営には園児の定期的な健康診断、測定の他、毎月、避難訓練を実施するなど、保育以外のルールが思った以上に多くある。限られた人員のほか、夜勤職員の勤務に対応することや、病児保育の継続をしながら、保育室の適正運営をすることは評価される。

そのほか、隣接している健康管理室では、巡回健診で長年勤めていただいたパート勤務者1名が退職となり頭数が減少。巡回健診でのパートは、勤務日数、時間などが特殊なため採用が難航していた。そこで以前にも何度か保育室に協力していただいたことがあり、山本さんに相談したところ、まずは自部署での業務確認（子供たちの預かり状況の確認、スタッフの勤務等）をおこない、ヘルプ可能な日を調整し、協力していただくこととなった。

10月の巡回健診は10事業所あったが、内5事業所、11月は9事業所中、4事業所、12月は1事業所中、1事業所へ同行いただき健診が滞りなく実施できた。